



# 梶中学校だより

令和5年 6月20日

住所：梶町4-28-5

電話：06-6902-0813

## ～教育実習が終了しました～

5月29日（月）から6月16日（金）までの3週間、3名の梶中学校の卒業生である先輩たちが、教師になるために、教育実習生として授業や学級指導等の学校生活について学びました。その間、授業を行うだけでなく、昼食指導や朝の挨拶運動、部活動指導など様々な場面で、生徒たちとともに活動をしてくれました。3週間という短い期間ではありますが、生徒たちにとっていい思い出が出来たことと思います。放送とはなりませんが、最後の挨拶では、一人ひとりが学校生活での思い出や教師になる夢などを語ってくれました。教室からは、挨拶が終わる度に拍手の音が放送室まで聞えてきました。実習生にとって、実際に教壇に立つまでは、まだまだ学ぶことが多いとは思いますが、この梶中学校で過ごした3週間の思い出を胸に秘め、きっと今後の生活を頑張ってくれるものと信じています。教師になるという夢が実現することを期待しています。



梶中学校のみなさん、3週間本当にありがとうございました。実習へ行く前は、不安だった気持ちか、今はもう終わってほしかった...と寂しい気持ちでいっぱいでした。本当に楽しく充実した3週間でした。これまでの思い出や経験を活かして、必ず教師になります。感謝の気持ち一杯です。ありがとう! Kizami Yuki  
木谷 優子



3週間という短い間でしたが、本当にありがとうございました!!  
クラスでいじめに気づいてくれた2組のみなさんをはじめ、授業をきいてくれた1年生のみなさん、クラブで、うう下で、教室で、いんなところまで話しかけてくれたみなさんに本当に感謝はこれからもういじかにがんばります!!  
ありがとうございました!!

藤原 亮治



3週間と短い期間でしたが、授業や休み時間を通じて過ごしたみなさんとの時間はめっちゃ楽しかったです!!  
ここで経験した事を活かして頑張っていきます。みなさんもう勉強や部活等頑張ってください! ありがとう  
ございました。(ケンきち)  
小林 玄輝

## トルコ大使館からのお礼の手紙

今年2月6日にトルコ南部のシリア国境近くで発生したマグニチュード7.8の大地震により多くの方々が亡くなられ、避難を余儀なくされた方々が多くおられます。その被害にあわれた方々に対して何か出来ないかと考えた生徒会では、募金活動を行うと共に励ましのメッセージをトルコ大使館に送りました。そのことに対してのお礼の手紙がトルコ大使館から届きましたので紹介します。手紙は、下足室にある生徒会の掲示版にて張り出しています。

大阪府守口市立梶中学校 生徒の皆様

拝啓 この度は、わが国にて発生いたしました地震に対し、心温まるメッセージをお送りいただきまして誠にありがとうございました。また募金活動も行っていただいたということで感謝いたします。今回トルコで発生した地震によって我々が受けた傷が癒えるのには長い時間がかかるかと思われませんが、トルコにとってとても辛いこの時期に、日本のみなさまに寄り添っていただき、またご支援いただけるご恩を感じております。

この機会に皆様をはじめ、日本の皆様からお寄せいただいたご厚情に対し、御礼申し上げますとともに、皆様のますますのご発展とご健勝を祈念申し上げます。

敬具

コルクット・ギュンゲン

駐日トルコ共和国特命全権大使

